

令和5年 医工連携フォーラム・マッチング会公開ニーズ集

ver R5.8.7

No.	所属機関	診療科名	職種	ニーズ名称	ニーズ内容	カテゴリー
1	飯塚病院	医療安全推進室	看護師	動脈穿刺時の針刺し防止具の開発	動脈穿刺時に穿刺部位を指で固定して穿刺するが、患者さんの急な体動などで医療従事者の針刺し事故が起きている。	樹脂加工 金属加工
2	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	超音波プローブ保護カバー	超音波観測装置（エコー装置）のプローブケーブルを外的要因で故障（断線・破損）させてしまう事が多い。	樹脂加工 プラスチック 繊維材料など
3	飯塚病院	画像診療科	看護師	アンギオ用抑制具の開発	血管造影（アンギオ）実施時に患者さんの体動にて検査治療に時間を要す。また、体動による透視台からの落下リスクが増大する。	繊維 ゴム その他
4	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	XR技術のシミュレーションへの活用	シミュレーション実施時に、臨場感をえることで実践的なトレーニングにしたい。 ことばの意味補足（XRとは、現実の物理空間と仮想空間を組み合わせる技術の総称）	電気機器 IT
5	飯塚病院	看護部	看護師	ストーマ教育用キット	人工肛門（ストーマ）が必要となった患者さんには、ストーマの付け外しや管理方法などの指導をしているが、図説口頭のみで実践的な指導が難しい。	樹脂 医療シミュレータ
6	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	液体感知装置	医療現場では様々な分野で液体を貯留させる事が多く、貯留量を随時観察把握する必要があり、繁忙時等は確認作業が困難な場合がある。	電気機器 センサー
7	済生会飯塚嘉穂病院	臨床工学部	臨床工学技士	内視鏡用レンズクリーナー	消化器領域において内視鏡検査を行う前に、対物レンズに曇り止めを塗布し検査を行う。現在市販されている製品は、食品添加物由来の界面活性剤を主成分としたものであり、曇り止め効果と汚れの付着の防止目的に使用される。胃十二指腸および大腸検査時において、残留物が多いと対物レンズに汚れが付着することがある。視界改善の方法として、先端の送気・送水ノズルより送水を行うことでレンズ面の汚れを落とすのだが、送水を行ってもレンズが改善しないケースが一定数存在する。短時間で視界が改善するデバイス開発が望まれる。	電気機械器具 プラスチック製品
8	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション部	理学療法士	福祉用具 (段差昇降機)	自宅退院時の上がり框の昇降が課題となる事例が多く、既存の昇降機では設置場所が限られている	電気機械器具
9	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション科	医師	トイレ内転倒検知センサー	トイレ内で生じた転倒事故や疾患発症などの発見は必ず遅れ、重大事象になる可能性が高い。早期に発見することで重大事象になることを防ぐことができる。	電気機械器具 ソフトウェア
10	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション科	医師	車いすフットレスト電動開排収納機構	体幹コントロールの障害から移乗動作時に必要なフットレスト折りたたみ・開排が困難であるために移乗動作が自立しない車いすユーザーが存在する。モーター駆動などによって通常座位のままフットレスト収納が可能になれば、移乗動作が自立する車いすユーザーが増える。	電気機械器具
11	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション科	医師	車いす自動ブレーキ	注意障害による車いすブレーキ操作忘れや、頸髄損傷などによる上肢・体幹機能障害による車いすブレーキ操作困難などで移乗動作が自立しない車いすユーザーが存在する。事前に設定したトイレやベッドに接近すると自動でブレーキがかかるシステムを開発できれば、移乗動作が自立する車いすユーザーが増える。	電気機械器具 ソフトウェア
12	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション科	医師	残食量チェックシステム	病気の療養を行うにあたり、栄養管理も非常に重要なファクターである。現行では、看護師が目視によりどのくらい食べたかを大まかにチェックしている状況なので、自動かつほぼ正確に食事の残量を知ることができるシステムが必要。	電気機械器具 認識ソフトウェア
13	済生会飯塚嘉穂病院	経営企画室	事務	議事録自動作成ツール	ChatGPTなどを活用した議事録自動システムは出てきているが、医療現場での委員会ではまだまだ精度が悪く使えない。議事録作成にも手間がかかるため、自動でできるシステムがほしい。	ICT
14	飯塚市立病院	臨床工学室	臨床工学技士	無人見守り・配膳・下膳・可能なシステム	院内（病棟等）で、患者の状態をスタッフへ通信、食事の配膳・下膳も可能なシステム	電気機械器具 ロボット ソフトウェア
15	飯塚市立病院	臨床工学室	臨床工学技士	患者移乗・搬送装置	手術室等で、安全で快適に移乗・搬送できるベッド	機械器具

No.	所属機関	診療科名	職種	ニーズ名称	ニーズ内容	カテゴリー
16	飯塚市立病院	臨床工学室	臨床工学技士	センサーの配線距離をフレキシブルに変えられるSpO2測定器	センサーと本体の距離が短いと使いづらいことが多い	電気機械器具
17	飯塚市立病院	臨床工学室	臨床工学技士	様々な指のサイズにも対応できるSpO2センサー	患者の指のサイズ・循環の状態で測定できない場面に対応できるセンサー	電気機械器具
18	飯塚市立病院	臨床工学室	臨床工学技士	医療機器電源ケーブル脱落防止装置	輸液ポンプ・電気メス等の本体側のコンセントが過度な引っ張り等で抜けないための器具	金属製品 プラスチック製品
19	飯塚市立病院	臨床工学室	臨床工学技士	手術室・病棟でハンズフリーで業務連絡が可能な機器	手術室スタッフの動き・手術進捗状況を把握、確認するためのシステム	電気機械器具 ICT
20	飯塚市立病院	看護部	看護師	モニターアラーム監視システム	夜間帯など就寝時間で就寝の妨げにならないアラーム報知確認システム	電気機械器具 ICT
21	飯塚市立病院	事務部	用度会計課	外壁・窓へのクーリングシステム	近年の外気温上昇に伴い、また電気代の高騰にも配慮し夏季の空調システムの負担を軽減できるシステム	電気機械器具 or 外装コーティング 遮熱システム
22	飯塚市立病院	薬剤室	薬剤師	自動ダブルチェックシステム	院内全体で取り上げたいニーズ、スタッフが少ない場面、業務多忙な場面でダブルチェックを確実にこなうシステム	電気機械器具 ICT
23	飯塚市立病院	看護部	看護師	どんな時も面会できる設備	コロナ禍で病院や施設は「面会禁止」の状態、家族はいつが最後の会話になるか心配な状況であった、この患者家族の心境は計り知れない場面を解決したい	電気機械器具 減圧感染防止屋
24	飯塚市立病院	検査室	臨床検査技師	超音波トレーニングシステム	新人スタッフのエコー実践トレーニング及び遠隔での指導可能なシステム	電気機械器具 ICT
25	飯塚市立病院	栄養管理室	管理栄養士	洗浄から盛り付け前までの食器管理システム	使用後の食器の洗浄から盛り付け前までの食器の準備を人に代わっておこなうシステム	電気機械器具 ロボット ソフトウェア
26	飯塚市立病院	看護部	看護師	トイレの安全使用に見守りセンサー	認知症患者をトイレに連れていき、ナースコールを説明するが、押さずに自己で立ち上がり、転倒のリスクが高い状況。トイレ中の付き添いも拒絶感が強いことが多く、対応が難しい。 製品イメージは「立位や座り返してセンサーが反応できる」「全員対象ではなく、遠隔で操作可能なもの」	電気機械器具 ICT
27	飯塚市立病院	リハビリテーション室	理学療法士	転倒予防テーブル ～体重をかけても動かない～	患者がオーバーテーブルにもたれてそのまま立ったり、動いたりする際にキャスターが回りバランスを崩して転倒するケースがある	機械器具 プラスチック製品
28	飯塚市立病院	リハビリテーション室	理学療法士	音声認識式ベッドコントローラー～手がふさがっていても操作が可能～	患者の座位訓練をしているときに両手がふさがり、ベッドコントローラーを使用できない、手を外すと患者がバランスを崩すことがある	電気機械器具 ICT
29	飯塚市立病院	リハビリテーション室	理学療法士	皺にならない防水シート	患者の姿勢によりベッドのシート皺ができ、褥瘡の原因になる。皺にならないようにベッドマットに装着できるシートまたはマット	繊維製品
30	済生会飯塚嘉穂病院	リハビリテーション部	理学療法士	装具固定装置	脳梗塞等による麻痺に伴い装具が必要な患者で、装具の装着に難渋する方が多い。	プラスチック・ゴム・繊維などから成る製品
31	飯塚病院	臨床工学部	臨床工学技士	術後胃のEST(内視鏡的乳頭切開術)用処置具の開発	術後（胃切除後）のEST（内視鏡的乳頭切開術）を実施する際、既存のデバイスでは高いスキルが必要となり、かつ手技が煩雑であるため、施行に時間を要している。本ニーズを解決するために当院のアイデアを知財化予定	樹脂加工 金属加工 コーティング